

GPEC & Smart Agri NEWS 合併号

発行元
GPEC & Smart Agri NEWS編集室
〒100-0013
東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命館が隣ビル アテックス(株)内
TEL:03-3503-7703 FAX:03-3503-7620
E-mail:ofc@gpec.jp

事前来場登録受付中! セミナー聴講申込みWebサイトから
www.gpec.jp www.smagri.jp

「見える」「はかどる」「話せる」「わかる」施設園芸のこれからを発信～GPEC 主催者コーナー～

省力化機器で 作業改善を

有光工業はハウス内で農業を無人散布する防除機を、みのある産業は座つて収穫作業ができる電動台車を発表し、高齢化する農業生産者には必見の内容だ。SUSやエスベックミックス、片倉機器工業は植物工場内の運搬・搬送に活躍する作業台車などを通じ、作業効率の改善を提案する。

見える・穫れる・稼げる 新たな提案が続々

5回目の開催を迎えるGPEC。ICTやAI等の先端技術を用いてハウス内の温度・湿度を用いて、栽培に適切な環境を作り出す、いわゆる「見える化」に関する展示が増えている。ハウスの監視、測定システムを初出展するのはクロスエリアシステムとディベリティー。IoTを駆使し、低コストで簡単に利用できる点が特徴だ。英弘精機は気象環境測定システムを、メイワフオシスは光合成測定センサーを展示し、栽培環境の最適化を提案。ボッシュはAIを活用した病害予測システムを紹介する。

温度や湿度、二酸化炭素濃度を制御する装置の展示も多彩。環境デザインボスはハウス内の冷却・加温を簡易に行うミスト装置を、高圧ガス工業は炭酸ガスの局所施用装置を展示する。シノフォニアテクノロジ、トヨタネ、ニッポー、ネボラ、山本電機などは各要素を複合または統合して制御するシステムを提案。出展各社は、各製品の違いを会場と比較してほしいとしている。

生産・流通現場まで、多彩な機器・資材が集結

普段使いの資材も、GPEC初出展の製品が並ぶ。AGSや小泉製麻、ダイヤテックス、ドワクワネン等がハウスのカーテンや防草・調光シートなどを紹介する。本格化する夏を前に、空調服やクールスマートの熱中症対策製品も見逃せない。今夏も猛暑が予想されており、生産者自身だけでなく、普及指導員や自治体関係者からの一層の注意喚起を促す内容だ。

植物工場分野ではLED新製品の提案が相次ぐほか、サロンドは室内の温度差を解消し、植物の成長を均一にする空調システムを、丸文製作所は水耕用パネルを蒸気で消毒するシステムを提案する。

提案は生産現場だけでなく、計量・出荷の現場にも向けられる。オーケープランニングは個別選果に対応できる計量機を、シンワは包装機や選別機など、ラインナップ豊かに省力化を提案する構成だ。



「見える」「はかどる」「話せる」「わかる」施設園芸のこれからを発信～GPEC 主催者コーナー～

見える 環境制御技術コーナー

実機展示、プレゼンテーションを通じて、最先端環境制御技術の効果、実用性を提案します！
参加企業名・メッセージ

- (株) セラク 10万円以下で導入可 簡単便利なみどりクラウド
- ネボラ (株) 生産性を向上させる新しい技術をお見せいたします。
- (株) 星光社 植物と設備と人を統合化するハウスシステム
- (株) 環境デザイナーラボ 「すずみスト」で簡易に温室の冷却・加温を
- (株) ニッポー 統合環境制御による収量の向上と省力化
- 遊辺パイプ (株) もっと強い農業への挑戦
- トヨタネ (株) 最適な栽培環境づくりをお手伝いします。
- (株) 誠和 高収量栽培のスタートはハウス内環境測定！

はかどる 次世代農業ロボットコーナー

導入・普及が期待される農業ロボットをご紹介します！

- ・ヤンマーグリーンシステム (株) イチゴ栽培・通期作業の軽労化を提案します (他、調整中)

話せる 生産者相談コーナー

生産者や農業参入希望者が抱える課題・お悩みも、各テーマのエキスパートたちがお答えします！

- GAP [GAP取得に関するアドバイス]
- 補助金 [生産者の課題に応じた補助金の紹介]
- 栽培技術 [省エネ、防除、収穫増等に関するアドバイス]
- 養液栽培・植物工場 [導入に関するポイント等をお答えします]
- 公庫・融資 [生産者の課題に応じた制度融資のご紹介]

わかる 政府・公的機関情報コーナー

補助金や各種制度等、生産者に有益な情報を発信します！



注目の農業2展、この夏、同時開催

施設園芸・植物工場展(GPEC)とスマートアグリソリューション展(Smart Agri)が7月11日(水)から13日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで開催される。就農者の減少や高齢化といった農業界の大きな課題に対し、生産者にとって便利な設備・機器や、収量増加品質向上・収益改善につながる提案がぎらぎらと並ぶ。第5回目の開催を迎えるGPECには過去最多、三〇〇社・団体(5月29日現在)が出展する。初開催のSmart Agriでは栽培支援・精密農業などをテーマに、多彩な展示が予定されている。(全出展者のみどころ紹介はA面)

GPEC 主催者セミナー (全セッション聴講無料・Webサイトからの聴講申込制)

受付方法

聴講ご希望の方はWebサイトより事前聴講登録を行い、必ず「聴講登録証」をお持ちください。登録をされていない方、または、聴講登録証をお持ちでない方は、聴講できない場合がありますのであらかじめご了承ください。当日、聴講席に余裕がある場合のみ、当日受付を実施します。

7月11日 (水)		7月12日 (木)	
10:30 11:10	[GA01] 植物工場の実態 大規模施設園芸・植物工場 実態調査について (株)三協総合研究所 施設園芸事業本部 施設実態調査グループ 研究員 岸松平氏	10:30 11:30	[GB01] きゅうり JA西三河きゅうり部会の取組みについて 西三河農業協同組合きゅうり部会 改革プロジェクトリーダー 下村聖二氏
11:20 12:20	[GA02] トマト ゆめファーム全農 土耕トマト栽培の取り組み 全国農業協同組合連合会 稲穂総合対策部 農業技術センター 生産資料研究室 ゆめファーム全農 栃木分室 石井正幸氏	11:30 12:10	[GB02] 次世代施設園芸 我が家の経営について ～高品質生産と経営規模拡大への取り組み～ 埼玉県野洲園芸技術研究所 田島 亮氏
11:28 12:28	[GA03] 施設園芸コンサルタント 次世代施設園芸の目標達成には、 知識、技術、情報が必要 (株)アグロフィジシャン 代表取締役 アード・ファン・デン・ベルグ氏	12:50 1:30	[GB03] 人工光利用型植物工場 植物工場ビタミナファームの設備と品質管理、衛生管理 養液(株) 専務取締役 岡安 賢一氏
12:30 13:10	[GA04] 農業ロボット 露地野菜・果実・施設トマトの自動収穫ロボット 立命館大学 理工学部電気電子工学科 教授 深尾 隆明氏	12:50 1:30	[GB04] 農産物輸出 農産物輸出拡大を目指す産地体制の構築 ～弊社との取り組みから～ 九州農産物通商(株) 代表取締役 渡辺 洋治氏
13:30 14:00	[GA05] 東北復興 東日本大震災を乗り越えて7年後の自分達は？ 農産法人(株)アグロファーム 副社長 取締役 阿部 聡氏	13:30 14:00	[GB05] トマト 高産施設園芸推進室 始動、生産現場を栽培技術(ソフト)と施設・設備(ハード)の両輪で支援します JA全農 生産資料部 施設管理課 高産施設園芸推進室 菅田 健司氏
13:30 14:00	[GA06] 韓国の施設園芸 韓国における施設園芸の現状と「第4次産業革命」への対応 韓国ソウル国立大学 農業生命科学部 教授 金 聖輝氏	14:30 15:10	[GB06] オランダの最新技術 Automation and robotics for high-throughput phenotyping and precision horticulture Wageningen University & Research Scientist/business developer Phenomenics & Automation Dr Rick van Zedde ＜通訳＞農研機構 野菜茶葉研究部門 野菜生産システム研究機構 主任研究員 出 忠清氏
15:30 16:40	[GA07] 韓国施設園芸 韓国における施設園芸の現状と「第4次産業革命」への対応 韓国ソウル国立大学 農業生命科学部 教授 金 聖輝氏	15:00 16:40	[GB07] 統合環境制御(ICTなど) UECSを利用した施設園芸環境制御に関する取り組み 岡山大学 環境生命科学研究科 准教授 安場 健一郎氏
		16:00 16:40	[GB08] 畜産 「株式会社花の海」設立の経緯と大規模施設園芸を中心とした事業展開 (株)花の海 代表取締役社長 前島 昭博氏

GPEC 出展者プレゼンテーション

聴講無料・当日受付制

会場 展示ホール内専用会場

※展示ホールへ入場する際、本招待券またはWebによる事前来場登録が必要です。

受付方法

各セッションごとに開講15分前から受付を開始します。受付にて名刺等をお願いいたします。受付にてお預かりした名刺等は、発表会社にお返しします。

7月11日 (水)		7月12日 (木)		7月13日 (金)	
11:15・11:45	S Polytech Co., Ltd. 温室環境制御の革新「アクリル樹脂製 SKYGLAS」 新しい防虫ネット、光質コントロール資材のご提案 COVERING MATERIALS "PMMA MULTIWALL SHEET - SKYGLAS"	10:30・11:00	ダイオ化成(株) ネットで見える未来の農業 CO2局所用コントロールローラー(プレス)と光合成効率促進装置「コンダクター」	10:30・11:00	S Polytech Co., Ltd. 温室環境制御の革新「アクリル樹脂製 SKYGLAS」 THE TRANSFORMATION OF GREENHOUSE COVERING MATERIALS "PMMA MULTIWALL SHEET - SKYGLAS"
12:00・12:30	トヨタネ(株) 施設園芸をトータルサポート！Profarm及び開発商品のご紹介	12:00・12:30	トヨタネ(株) 施設園芸をトータルサポート！Profarm及び開発商品のご紹介	11:15・11:45	AGCグリーンテック(株) おかげさまでエクリン®30周年！ ～30年経過後、ナジリシリーズをご紹介します～
12:45・13:15	カネコ種苗(株) 無地地底環境制御水耕・短周期多収栽培方式「キョウリ・スプレーボニック」の紹介	12:45・13:15	ボッシュ(株) 今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング ～現場の実例から使い勝手のアレコレ～	12:00・12:30	トヨタネ(株) 施設園芸をトータルサポート！Profarm及び開発商品のご紹介
13:30・14:00	東都興業(株) ドアの開閉から温度管理、栽培に至るまで 様々な「省力」をご提案します。	13:30・14:00	ボッシュ(株) 今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング ～現場の実例から使い勝手のアレコレ～	12:45・13:15	ボッシュ(株) 今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング ～現場の実例から使い勝手のアレコレ～
14:15・14:45	ボッシュ(株) 今すぐ始められるお手軽ハウス内モニタリング ～現場の実例から使い勝手のアレコレ～	14:15・14:45	メيوفォーシス(株) その植物生産に最適な環境は？ 光、CO2、湿度、温度の多形制御下での光合成測定	13:30・14:00	カネコ種苗(株) TVC/UV阻害性、食味良好(TTV養育) 良食味で色鮮やか「プレミアムレタ」の紹介
15:00・15:30	(有)ベストクロップ 台風で壊壊！！ トマト強勢木木最新鋭、早熟の強いミニトマト・パプリカ新品種	15:00・15:30	S Polytech Co., Ltd. 温室環境制御の革新「アクリル樹脂製 SKYGLAS」 THE TRANSFORMATION OF GREENHOUSE COVERING MATERIALS "PMMA MULTIWALL SHEET - SKYGLAS"	14:15・14:45	東都興業(株) ドアの開閉から温度管理、栽培に至るまで 様々な「省力」をご提案します。
15:45・16:15	(株)ハイネックスジャパン 今話題の断熱断熱材マイコジェルを使用し、収量、品質、味UP！			15:00・15:30	岩谷産業(株) (国産・国産・国産) (株)アグロファーム より効率的な栽培を実現する水処理設備のご提案 ～GAP対応を見据えて～ ※プログラム、発表テーマ等は変更される場合があります。

Smart Agri スマートアグリソリューション

特別セミナー (全セッション聴講無料・Webサイトからの聴講申込制)

7月11日 (水)		7月12日 (木)	
14:00 14:45	[SA01] ICT技術の農業経営への活用 (株) 株式会社 代表取締役 藤本 聡氏	13:00 13:45	[SA04] 福島県のスマート農業への取組み 福島県 農林水産部 農業政策課 主幹(研究開発担当) 佐藤 聡人氏
15:30 16:15	[SA02] 大規模農場経営におけるICTの利用と将来の展望 (株) 株式会社 代表取締役 丸田 正氏	15:00 16:00	[SA05] 農業データ連携基盤が切り拓くこれからの農業 内閣官庁 情報通信技術(IT)総合戦略室長(代理) 副政府 CO 農業データ連携基盤協議会 会長 神徳 洋司氏
10:30 11:30	[SA03] ITサービスの利活用と農業経営 (株) 日本政策金融公庫 農林水産事業本部情報企画部 情報企画グループリーダー 西田 隆夫氏	12:30 13:30	[SA06] ロボットファームの可能性 京都大学 農学研究科 教授 飯田 剛久氏

※聴講ご希望の方はWebサイトより事前聴講登録を行い、必ず「聴講登録証」をお持ちください。登録をされていない方、または、聴講登録証をお持ちでない方は、聴講できない場合がありますのであらかじめご了承ください。当日、聴講席に余裕がある場合のみ、当日受付を実施します。

出展者プレゼンテーション (聴講無料・当日受付制)

7月11日 (水)		7月12日 (木)		7月13日 (金)	
11:30 12:00	[EP01] 農研機構のスマート農業への取り組み (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構	13:00 13:30	[EP02] 山梨県活性化に向けた再生可能エネルギー活用推進の事業について (株) 日本電産総合コンсалティング	14:00 14:30	[EP03] スマートなモバイル端末の活用から野菜・果物の食味を計画 ～AIで解析、IoTで栽培に活用～ マクアメニティ(株) 「おいしいの見える化」 (調査員) 国立大学法人山形大学大学院 准教授 野田 博行氏

※聴講ご希望の方はWebサイトより事前聴講登録を行い、必ず「聴講登録証」をお持ちください。登録をされていない方、または、聴講登録証をお持ちでない方は、聴講できない場合がありますのであらかじめご了承ください。当日、聴講席に余裕がある場合のみ、当日受付を実施します。

※講師等は変更される場合があります。最新情報は公式Webサイトをご覧ください。

